京都府内で野生いのししへの豚熱(CSF)ウイルスの浸潤が続いています！

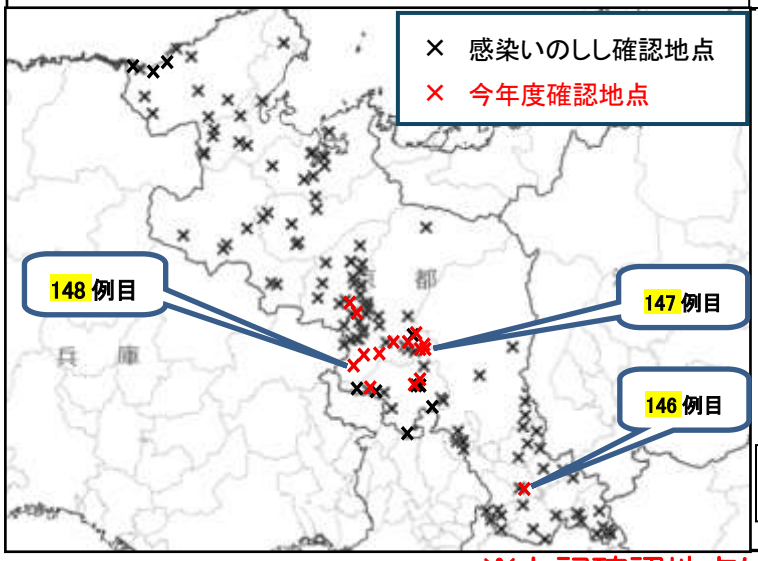
◆ R8.9.10に検査16頭行い、３頭陽性を確認（府内146～148例目）
亀岡市・南丹市で各1頭の陽性を確認（府内147～148例目）
また、山城管内の井手町でも陽性が確認（府内146例目）

◆ R8年6月から、南丹管内で野生いのししの陽性事例が14例確認されており、農場周辺には確実にウイルスが存在しています。

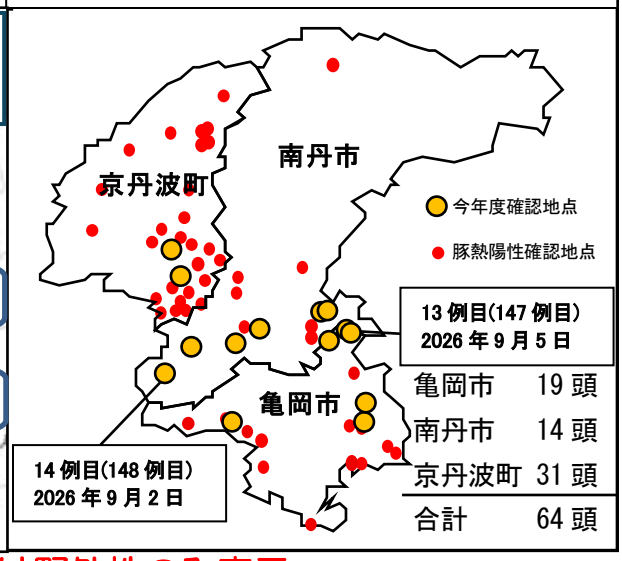
防御壁やフェンスの点検をして野生動物侵入防止対策を強化し、

人や物による農場の病原体侵入防止対策を徹底してください

府内野生いのしし豚熱陽性確認状況



これまでの管内野生いのしし豚熱陽性確認地点



※上記確認地点は野外株のみ表示

◆ ワクチンを接種しても、全ての豚が免疫を獲得するわけではありません。

◆特に子豚では、母豚から移行する免疫量の影響を受けるため、ワクチンの効果が安定せず、免疫を持たない時期が必ず存在します。

◆ワクチン接種に安心せず、**飼養衛生管理の徹底**をお願いします。

京都府南丹家畜保健衛生所　　南丹市八木町木原北東庄18
TEL:0771－42－3308（休日・夜間は転送されます）　FAX:0771－42－5117